

## 第17回毎パソ秋季大会 和文Bと情報活用能力調査結果との比較

2017.12.5 毎パソ事務局

比較する調査結果は下記のとおりです。

### (情報活用能力調査)

- ・対象は、平成27年度の高等学校など第2学年(4,552人)
- ・全角換算で81文字(平仮名、片仮名、漢字、アルファベットなどの組合せ)
- ・入力時間3分
- ・文章内容は非公開
- ・正解率の平均は不明

### (毎パソ)

- ・対象は、平成29年度毎パソ秋季大会で和文Bに参加したの高等学校第2学年(2,579人)
- ・全角換算で1,770文字(平仮名、片仮名、漢字、アルファベットなどの組合せ)
- ・入力時間5分
- ・文章内容は、「平成29年3月14日付・同年2月27日付 毎日新聞社説・余録」
- ・入力文字数は、正しく入力した文字数
- ・正解率の平均は99.1%

情報活用能力調査(高等学校)については下記の文部科学省調査結果をご覧ください。

情報活用能力調査(高等学校)結果概要(PDF:360KB) PDF

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/detail/\\_\\_icsFiles/afieldfile/2017/01/17/1381046\\_01\\_1\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/__icsFiles/afieldfile/2017/01/17/1381046_01_1_1.pdf)

情報活用能力調査(高等学校)報告書(PDF:3679KB) PDF

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/detail/\\_\\_icsFiles/afieldfile/2017/01/18/1381046\\_02\\_1.pdf](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/__icsFiles/afieldfile/2017/01/18/1381046_02_1.pdf)

1分間あたりの入力文字数を、比較すると表1のとおりです。

表1

	毎パソ参加者	情報活用能力調査
最小値	11.0	0.0
25%分位数	26.4	18.7
中央値	33.8	24.5
75%分位数	46.4	28.9
最大値	217.0	90.0
平均	39.8	24.7
標準偏差	21.1	9.6

表1に示すとおり、毎パソに参加した高校2年生の1分間の入力文字数は、情報活用能力調査結果と比べて、平均で1.6倍でした。

表 2

入力文字数	毎パソコン	情報活用能力調査
5 字未満	0.0%	2.1%
5 字以上 10 字未満	0.0%	4.3%
10 字以上 15 字未満	0.5%	6.2%
15 字以上 20 字未満	5.5%	14.4%
20 字以上 25 字未満	13.5%	24.2%
25 字以上 30 字未満	16.7%	27.1%
30 字以上 35 字未満	16.1%	10.5%
35 字以上 40 字未満	12.6%	5.2%
40 字以上 45 字未満	7.7%	2.9%
45 字以上 50 字未満	7.1%	1.3%
50 字以上 55 字未満	5.3%	0.9%
55 字以上 60 字未満	3.1%	0.3%
60 字以上	12.0%	0.4%

グラフ 1

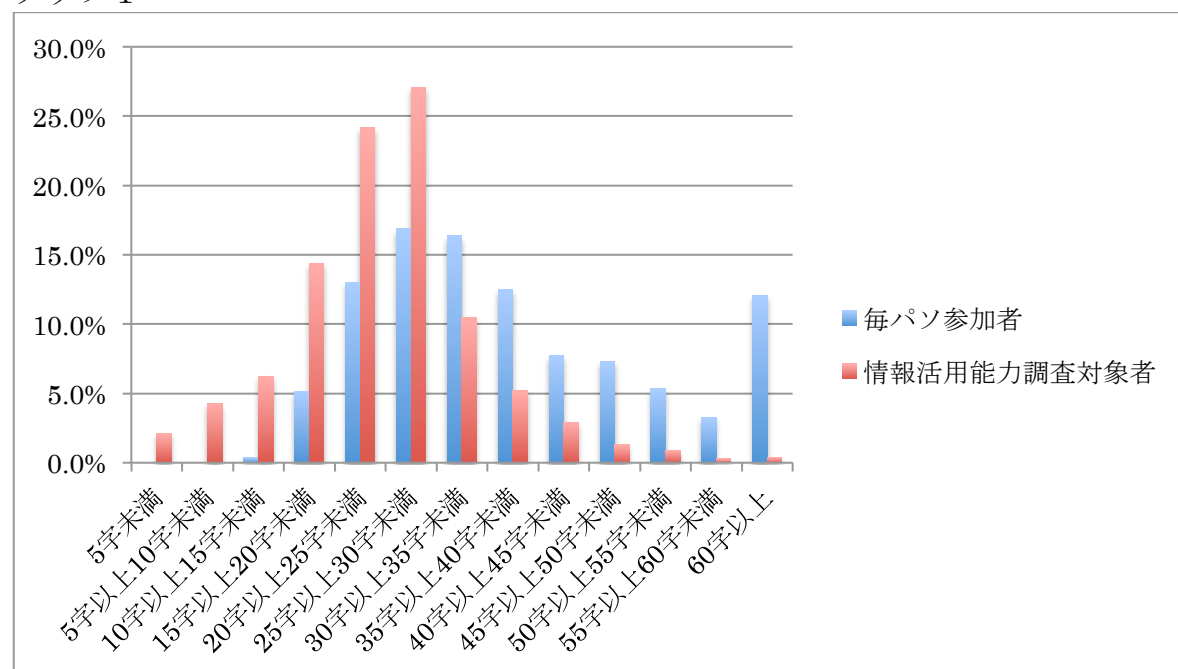


表 2、グラフ 1 は、1 分間あたりの入力文字数の分布です。毎パソコンでは、1 分間に 40 文字（手書き文字とほぼ同じ速さ）を正確に入力できることを「実用レベル」としています。実用レベルに達している生徒は、情報活用能力調査対象者で 5.8% に対して毎パソコン参加者は 35.2% で 6 倍でした。また、毎パソコン「実務レベル」は、1 分間に 60 文字（手書き文字の 1.5 倍）としていますが、このレベルに達している生徒は、情報活用能力調査対象者で 0.4% に対して毎パソコン参加者は 12.0% で 30 倍でした。